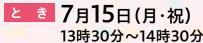
長谷川義史絵本ライブ

絵本作家の長谷川義史さんによる絵本の読み聞かせやウクレレ演奏など親子で楽しめる絵本ライブを開催します。講演会の終了後、絵本の販売とサイン会があります。



ところ 市民センター 小ホール

定 員 150人(先着順)

参加費 無料

申し込み 6月14日 金9時からメールまたは電話

申込先 空とこども絵本館 図bookrin@city.komatsu.lg.jp ☎23・0033

南部図書館

○てるてるぼうずのおはなし会

とき 6月15日(土)10時30分から

とき 6月23日回10時30分から

梅雨にちなんだ絵本の読み聞かせを

こどものとも43号 「おはがきついた」

絵本の読み聞かせの後、親子で体操を

とき 6月21日金10時30分~11時

対象 生後4ヶ月以上の乳幼児と保護者

とき 6月23日(日)10時30分~10時50

◎親子で楽しむ赤ちゃんたいそう

定員 親子15組(先着順)

申し込み 6月1日出から

とき 6月23日(日)10時~16時

◎よんでよんで

◎おはなし23

対象 3歳以上

参加費 いずれも無料

分

☎43·1222

☎23·0033

島町ヌ43

行います。

○おはなしの扉

参加費 いずれも無料

空とこども絵本館

小馬出町10-3

を紹介します。

行います。

◎松居直コレクション

文化振興課

☎24·8130

◎茶室一般公開と呈茶~ほっと一服 ^{食っさこ} 喫茶去~

作法を知らなくても大丈夫。普段着で 気軽にお茶を楽しみましょう。

とき 6月16日(日)10時~15時 ところ 仙里屋敷ならびに女庵 (芦

ところ 仙叟屋敷ならびに玄庵(芦城公 園内)

担当 裏千家

呈茶料 500円(予約不要。見学のみ無料) **そのほか** 椅子の利用も可能です。

埋蔵文化財センター

原町ト77-8

☎47·5713

○古代体験講座「藍の生葉染め体験」

とき 7月6日(土)9時30分~12時 **対象** 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 4組(1組4人まで)

参加費 無料

持ち物 ゴム手袋、長靴、タオル **申し込み** 6月8日生から

こまつ曳山交流館みよっさ

八日市町72-3

☎23·3413

◎ほくろく道能楽の里 in 小松 「祇王」

とき 6月22日(土)10時30分~11時

出演 小松能楽会 参加費 無料

図書館

丸の内公園町19 ☎24.5311

○おはなしの扉

とき 6月8日 (土) 10時30分から

◎読み聞かせ講座 (はじめて編)

初心者向けに読み聞かせの基礎や絵本の選び方のポイントを学びます。

とき 6月23日(日) 13時30分~15時 定員 20人(先着順、要申し込み)

◎読み聞かせ講座 (ステップアップ編)

実演を交えた経験者向けの講座です。 とき 6月30日(日)13時30分~15時 定員 20人(先着順、要申し込み) 持ち物 絵本1冊

○市民の文芸誌「小松文芸 第73号」原稿募集

分野 ①自由作品 ②共通テーマ作品 「わたしのふるさと小松」

部門(一般の部/ジュニアの部(高校生以下)共通) 小説:1人1編(原稿用紙30枚以内) 評論:1人1編(原稿用紙20枚以内) 随筆:1人1編(原稿用紙5枚以内) 詩:1人2編以内 短歌・俳句・川柳:1人10句(首)以内

応募方法 1人2部門まで未発表のもの。※同一部門で①②両方の分野に応募することはできません。原稿用紙400字詰めで縦書き。分野、部門、題名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、ジュニアの部は学校名と学年を明記し郵送、持参またはメール

応募資格 市内に在住、通勤、通学、または市内で日常的に活動する(した)人応募先 〒923-0903 丸の内公園町19 小松文芸発行委員会事務局(図書館内) 図toshokan@city.komatsu.lg.jp

応募期限 9月30日(月)※当日消印有効 参加費 いずれも無料

錦窯展示館

大文字町95-1

☎23·2668

○常設展「歴代徳田八十吉名品展」○テーマ展示「緑遊」

とき 6月8日(土)~9月23日(月)(休) ※6月7日まで休館(展示替え)

本陣記念美術館

丸の内公園町19

○企画展「うるわし・うるわしいの美術」

マインロード内でのトロッコ運行や

鉱山電車の乗車体験ができます。詳しく

参加費 無料(トロッコ乗車は入館料が

は市ホームページをご覧ください。

とき 6月23日(日)10時から

ところ 尾小屋鉱山資料館、

とき 6月15日(土)~9月23日(月)(休)

※6月14日まで休館(展示替え)

尾小屋鉱山資料館

◎尾小屋鉱山イベントデー

尾小屋町力1-1

ポッポ汽車展示館

登窯展示館

◎企画展「やわたの匠展」

とき 6月13日(水)まで

企画展「若杉から八幡そして今」

とき 6月14日金~11月17日日

※8月27日火からは一部作品入れ替え

八幡己20-2

必要です。)

☎22·3384

☎67·1122

☎47·2898

丸の内公園町19

博物館

☎22·0714

※当面の間休館中

◎滝ケ原トンボの観察会

トンボを採集・観察し、体のしくみを 学びます。ヤゴとの比較観察も行います。 とき 6月15日(土)9時~12時(8時45 分から受け付け。雨天中止)

集合場所 市役所正面玄関前(滝ケ原町 鞍掛山トンボの楽園までバスで移動)

講師 池田巧(博物館専門委員) 定員 20人(先着順)

参加費 無料

持ち物 野外活動に適した服装、飲み物、虫取り網、虫かご 関係を認

申し込み こまつ電子申請 サービスから

その他 小学生以下は保護者同伴。トン ボは観察後放すため、持ち帰ることはで きません。

加賀国府ものがたり館

国府台3丁目64

参加費 無料

☎47·4533

○常設展「加賀国府誕生の地を探る〜稲 作ムラの誕生から源平争乱へ〜」

○ミニ古代体験「えぼしペーパークラフト」 武士のかぶりもの「おりえぼし」を 作ってみよう!(随時体験可) 回りはる回 とき 6月30日日まで

▲浅井忠 「雲の風景」 星野画廊所蔵

○学芸員によるギャラリートークとき 6月15日(土)11時~12時○講演会

宮本三郎美術館

◎宮本三郎没後50年特別展「宮本三郎

関東大震災後、京都へ移り関西美術院

に入学した宮本三郎。関西美術院で活躍

した浅井忠、鹿子木孟郎、黒田重太郎の

作品を紹介し「京都」から宮本の画業を

とき 6月15日(土)~8月25日(日)

と関西美術院─京都洋画の過渡期─」

☎20·3600

小馬出町5

見直します。

「いくつかの言葉×いくつかの視点 Some words×Some perspectives」

内容 ①特別展についての講演 ②講師と参加者が語らいます。

とき 8月11日回13時~16時

ところ 絵本館ホール夢の本棚

講師 並木誠士 (京都工芸繊維大学特定 教授・美術工芸資料館館長)、中山摩衣 子 (京都市京セラ美術館学芸員)、齊藤翔 吾 (宮本三郎美術館学芸員)

定員 50人(先着順)

参加費 無料 (別途入館料が必要) 申し込み 6月15日出から宮本三郎美 術館に電話

※6月14日まで休館(展示替え)

第80回現代美術展 小松展

現代美術展の受賞作品や、小松市出身の作家の作品など139点を展示します。また「エール(応援)」をテーマとした地元作家作品展と「未来へ羽ばたく」 小松市中高生作品展を同時開催します。

と き 6月27日(木)~7月7日(日)9時30分~18時

(入場は17時30分まで)

ところ 【本展・小松市中高生作品展】 サイエンスヒルズこまつ 【地元作家作品展】 Komatsu 九 ギャラリースペース

入場料 500円(高校生以下無料) ※地元作家作品展は入場無料

◎ギャラリートーク

とき 6月29日(土)、30日(日) 9時30分から



▲美術文化委嘱賞 日本画「秋を解く」 松永敏(小松市)

問い合わせ 文化振興課 ☎24·8130

17 _{広報こまつ 2024.6} 16